

麻生公務員専門学校福岡校

教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）

【公務員総合科】

公務員総合科では、教育目標・人材育成像に則り、学生が体系的かつ主体的に学習できるようカリキュラムを編成し、これに従って教育を実施します。

教育課程の編成においては、全ての教育課程が相互補完的に組み合わせられ、関わり合うことで、学生の人的成長と、国家・地域社会への貢献につながるものになることを旨とします。

1. 教養科目においては、講義と演習により、公務員試験合格のために必要となる教養を身に付けさせるだけでなく、その教養が広い視野と柔軟な発想の基礎となることについて理解を促す。
2. キャリア教育においては、講義による公務員の職業理解と倫理観の醸成を中核としつつ、公務員としていかに自己実現を図り、国家・地域社会へ貢献すべきかを具体的に検討させるとともに、その検討を通じて主体性や課題発見力を養う。特に公務員総合科においては、官公庁・自治体および関連団体との連携のもと、より実践的・実際の公務員の職業理解を図る。ここでは、グループワークやゼミ形式での研究を組み合わせることにより、チームで働く力をも身に付けさせる。
3. その他、関連分野についての教育を通して、豊かな人間性と感謝の心を醸成するとともに、あらゆる知識・情報とそれらに基づく想像力が国家・地域社会への貢献につながることを理解させ、生涯を通じて学び、成長し続ける姿勢を育む。

【公務員速修科】

公務員速修科では、教育目標・人材育成像に則り、学生が体系的かつ主体的に学習できるようカリキュラムを編成し、これに従って教育を実施します。

教育課程の編成においては、全ての教育課程が相互補完的に組み合わせられ、関わり合うことで、学生の人的成長と、国家・地域社会への貢献につながるものになることを旨とします。

1. 教養科目においては、講義と演習により、公務員試験合格のために必要となる教養を身に付けさせるだけでなく、その教養が広い視野と柔軟な発想の基礎となることについて理解を促す。
2. キャリア教育においては、講義による公務員の職業理解と倫理観の醸成を中核としつつ、公務員としていかに自己実現を図り、国家・地域社会へ貢献すべきかを具体的に検討させるとともに、その検討を通じて主体性や課題発見力を養う。ここでは、グループワークを組み合わせることにより、チームで働く力をも身に付けさせる。

3. その他、関連分野についての教育を通して、豊かな人間性と感謝の心を醸成するとともに、あらゆる知識・情報とそれらに基づく想像力が国家・地域社会への貢献につながることを理解させ、生涯を通じて学び、成長し続ける姿勢を育む。

【公務員中上級総合科】

公務員中上級総合科では、教育目標・人材育成像に則り、学生が体系的かつ主体的に学習できるようカリキュラムを編成し、これに従って教育を実施します。

教育課程の編成においては、全ての教育課程が相互補完的に組み合わせられ、関わり合うことで、学生の人間的成長と、国家・地域社会への貢献につながるものになることを旨とします。

1. 教養科目においては、講義と演習により、公務員試験合格のために必要となる教養を身に付けさせるだけでなく、その教養が広い視野と柔軟な発想の基礎となることについて理解を促す。
2. キャリア教育においては、講義による公務員の職業理解と倫理観の醸成を中核としつつ、公務員としていかに自己実現を図り、国家・地域社会へ貢献すべきかを具体的に検討させるとともに、その検討を通じて主体性や課題発見力を養う。ここでは、グループワークを組み合わせることにより、チームで働く力をも身に付けさせる。
3. さらに、キャリアについて検討することを通して、豊かな人間性と感謝の心を醸成するとともに、あらゆる知識・情報とそれらに基づく想像力が国家・地域社会への貢献につながることを理解させ、生涯を通じて学び、成長し続ける姿勢を育む。

【公務員中上級教養科】

公務員中上級教養科では、教育目標・人材育成像に則り、学生が体系的かつ主体的に学習できるようカリキュラムを編成し、これに従って教育を実施します。

教育課程の編成においては、全ての教育課程が相互補完的に組み合わせられ、関わり合うことで、学生の人間的成長と、国家・地域社会への貢献につながるものになることを旨とします。

1. 教養科目においては、講義と演習により、公務員試験合格のために必要となる教養を身に付けさせるだけでなく、その教養が広い視野と柔軟な発想の基礎となることについて理解を促す。
2. キャリア教育においては、講義による公務員の職業理解と倫理観の醸成を中核としつつ、公務員としていかに自己実現を図り、国家・地域社会へ貢献すべきかを具体的に検討させるとともに、その検討を通じて主体性や課題発見力を養う。ここでは、グループワークを組み合わせることにより、チームで働く力をも身に付けさせる。
3. さらに、キャリアについて検討することを通して、豊かな人間性と感謝の心を醸成するとともに、あらゆる知識・情報とそれらに基づく想像力が国家・地域社会への貢献につながることを理解させ、生涯を通じて学び、成長し続ける姿勢を育む。